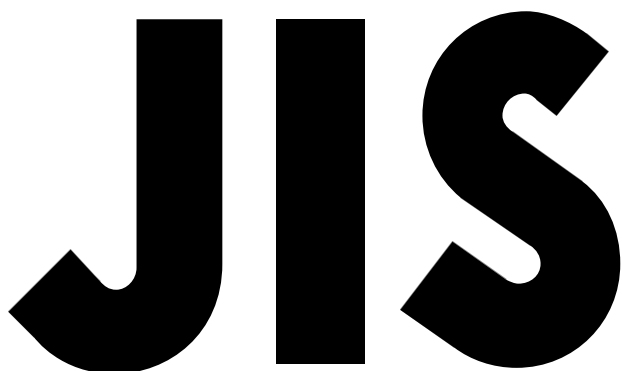




高周波誘導部品－電気的特性及び測定方法－
第 2 部：DC/DC コンバータ用インダクタの
定格電流の決め方

JIS C 62024-2 : 2022

(IEC 62024-2 : 2020)

(JSA)

令和 4 年 8 月 22 日 改正

認定産業標準作成機関 作成・審議

(日本規格協会 発行)

一般財団法人日本規格協会 電子分野産業標準作成委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	平 本 俊 郎	東京大学
(委員)	石 井 紀 彦	日本放送協会
	河 村 真紀子	主婦連合会
	渋谷 隆	株式会社白山
	諏 訪 正 樹	KOA 株式会社
	内 藤 恵美子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタン ト・相談員協会
	藤 井 哲 郎	東京都市大学名誉教授
	松 井 隆	日本電信電話株式会社
	山 口 大 輔	総務省国際戦略局
	山 田 誠	大阪公立大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 23.8.22 改正：令和 4.8.22

担 当 部 署：経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課
(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)

官 報 掲 載 日：令和 4.8.22

認定産業標準作成機関：一般財団法人日本規格協会
(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル)

素 案 作 成 者：一般社団法人電子情報技術産業協会
(〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-3 大手センタービル)

審 議 委 員 会：電子分野産業標準作成委員会（委員長 平本 俊郎）

この規格についての意見又は質問は、上記認定産業標準作成機関又は素案作成者にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに見直しが行われ速やかに確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 標準大気条件	2
4.1 測定及び試験のための標準大気条件（標準状態）	2
4.2 判定測定，及び判定試験のための標準大気条件（判定状態）	2
5 直流重畳許容電流の測定方法	3
5.1 一般	3
5.2 試験条件	3
5.3 測定回路及び計算式	3
5.4 インダクタの取付けジグ	5
5.5 測定方法	5
5.6 品質確認検査	5
6 温度上昇許容電流の測定方法	5
6.1 一般	5
6.2 試験状態	5
6.3 測定ジグ	6
6.4 測定方法及び計算式	9
6.5 品質確認検査	11
7 定格電流の決め方	11
8 個別規格に規定する事項	11
8.1 一般	11
8.2 直流重畳許容電流の測定方法	11
8.3 温度上昇許容電流の測定方法	11
附属書 A（参考）製品仕様書及びカタログへの記載の推奨例	12
解 説	13

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 14 条第 1 項の規定に基づき、認定産業標準作成機関である一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準の案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS C 62024-2:2011** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS C 62024 規格群（高周波誘導部品－電気的特性及び測定方法）は、次に示す部で構成する。

JIS C 62024-1 第 1 部：ナノヘンリー範囲の表面実装インダクタ

JIS C 62024-2 第 2 部：DC/DC コンバータ用インダクタの定格電流の決め方

高周波誘導部品－電気的特性及び測定方法－

第2部：DC/DCコンバータ用インダクタの 定格電流の決め方

High frequency inductive components—
Electrical characteristics and measuring methods—
Part 2: Rated current of inductors for DC to DC converters

序文

この規格は、2020年に第2版として発行された **IEC 62024-2** を基に、技術的内容及び構成を変更することなく作成した日本産業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある参考事項は、対応国際規格にはない事項である。

1 適用範囲

この規格は、電子機器及び通信機器用、主として DC/DC コンバータ及び小形スイッチング電源ユニットに用いる、リード端子付きインダクタ及び表面実装インダクタの定格電流の測定方法及び決め方について規定する。

インダクタ定格電流の測定方法の標準によって、使用者は様々な製造業者が提示する定格電流値を正確に比較することが可能である。この規格は、**JIS C 62025-1** に適合し、かつ、一般的に定格電流が 22 A 未満のリード端子付きインダクタ及び表面実装インダクタに適用する。ただし、定格電流が 22 A 以上のインダクタでも、その寸法が、この規格が規定する寸法（外形寸法が 12 mm×12 mm 以下）の範囲内である場合、この規格の適用が可能である。これらのインダクタは、通常、電気機器、通信機器及び小形スイッチング電源ユニット内のプリント基板上の DC/DC コンバータで用いられる。

この測定方法は、直流電流だけによる重畳特性と温度上昇限度とによって定義される。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

IEC 62024-2:2020, High frequency inductive components — Electrical characteristics and measuring methods — Part 2: Rated current of inductors for DC-to-DC converters (IDT)

なお、対応の程度を表す記号“IDT”は、**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき、“一致している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項